

公民館  
通信  
2024 年  
8・9 月号  
No.315

# たのしいまち

編集：たのしいまち編集委員

発行：多摩市立永山公民館 ☎206-0025 多摩市永山 1-5 ☎042(337)6661 FAX042(337)6003  
多摩市立関戸公民館 ☎206-0011 多摩市関戸 4-72 ☎042(374)9711 FAX042(339)0491



ひと♡ネットワーク

## 聞き書きを もっともっと 広めたい

優しい眼差しとにこにこ笑顔。心の壁がゆっくりと消え、閉ざしていた心の扉さえ開いていく。そんな笑顔の持ち主の平尾さんは「聞き書き」に魅入られている。定年後の生き方を考えていた 2015 年、興味をそそられ参加したのが「聞き書きボランティア」養成講座。「褒め上手」の小田豊二先生の「やってみようと思わせるような言い方」に乗せられ、「はまってしまった」と笑う。「聞き書き」とは、まず傾聴。次に話し手の言葉で文章に書き起こすこと。最後にご本人をイメージしながらタイトルをつける。出来上がった冊子に、「まるで本人が話しよう」とご本人、ご家族ともに喜ばれる姿を見る時が、達成感でいっぱいになる瞬間だ。

「お年寄りが一人亡くなると、地域に一つ図書館がなくなる」とそう言われるほど、お年寄りの経験や知恵、知識は豊富だという。もっともっと、聞き書きを広めたいと決意している。

出身は大田区雪谷。中学時代に見た高校野球「夏の甲子園決勝引き分け再試合」に感動し、小山台高校時代は白球を追った。大学卒業後は銀行に就職し、定年まで勤めあげた。現在、孫の保育園の送迎や「聞き書き」以外にも幾つかの活動をしており、「結構忙しい。会社員時代より生活が充実しているね」とにこにこ。

「中学生のとき国語の先生から褒められたこと」や「職場の人事担当時代に人生を垣間見たこと」もエネルギーとし、聞き書き隊代表として活躍する。また、お住いの調布の聞き書き隊のサポートもやったりと嬉しそうだ。



ボランティアTAMA 聞き書き隊 代表 平尾 一彦 さん

校舎のない学校「日本聞き書き学校 in 東京」が今年 12 月に開催されるという。2010 年から開催され、今年で 7 回目。その実行委員長として重責を担う。校長はノンフィクション作家の柳田邦男氏、教務主任には小田豊二氏。悲しみに寄り添う「グリーフケア」としても「聞き書き」は重要視され、看護師など医療関係者含め参加者が増えているそうだ。実は、当時 27 歳のご子息を脳腫瘍で亡くされた平尾さん。早すぎる別れに慟哭し、悲哀も喪失感もすべて経験してきた。だからこそ、声がかかればどこへでも行く。聞き書きを広めることを使命として。

↓カラー版は  
こちら



## 初心者のためのスマホサロン

### ～スマホでつながる遠くの家族と近くの友達～

最近インターネットでの手続きなどが増えてきて、今まで手にすることがなかったスマートフォンを使うようになったという方も多いのではないのでしょうか。

いざスマートフォンを買ったけど、「電源はどうやってつけるの?」「画像はどうやって送るの?」「インターネットで商品を買うにはどうすればいいの?」「孫に何度も同じことを聞いては叱られるから聞きづらい…」そんなときはぜひ「スマホサロン」をご利用ください!!



### スマホサロンの3つのポイント

#### スマホの基本操作を個別サポート

- ☑ ボランティア講師が一人一人丁寧にサポートします。恥ずかしくて聞きづらい初歩的なことでも、個別相談なら安心♪

#### 費用は無料!

「参加費はいくらですか…?」大丈夫です、無料です。

#### 参加者の交流スペースあります

☑ 同じ悩みを持った人になかなか出会えないものですが、ここに来れば同じような疑問を持った人と話がができるかも!

### 今後の開催スケジュール

日付:8/16(金)、10/18(金)、12/20(金)、令和7年2/21(金)  
 時間:午後2時～4時  
 会場:関戸公民館 創作室  
 たま広報でも開催日をお知らせしています!

### その他、公民館実施のスマートフォン事業

- 東京都スマホ相談会(関戸公民館・永山公民館)  
対面での相談会。ちょっとした疑問の解決に便利!
- 公民館スマホ教室(永山公民館)  
プロの先生から教室形式で実際に手を動かしながら学べます!

## 永山公民館に珍しいお客様?

ある日の朝、永山公民館の入口前に10人ぐらいの人だかりができていました。何があったのかと、おそろおそろ見てみると…なんとそこにはカルガモの親子が!カルガモの子どもはパッと見る限り10羽弱います。「かわいい～」という言葉が飛び交っている中、なかなか見れない光景に皆思わず写真撮影。

親ガモに近づこうと、子どもたちが壁に必死に食らいつくもなかなかうまくいかず苦戦。親は、その様子を少し離れたところから見守ります。しばらくすると、子どものうちの2羽が壁を越え、残りの子どもも後を追うように全員無事に乗り越え、その後一家は永山北公園の方へ1列に並んで去っていきました。

カルガモ親子も思わず利用したくなった(?)永山公民館は、夏休みも親子で楽しめるイベント盛りだくさん!ぜひ遊びにきてね。(や・ふ)

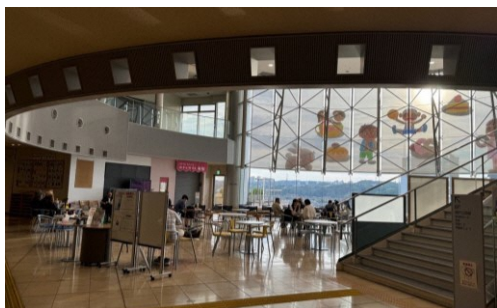


## チャリンコ探検隊 公民館ルポ



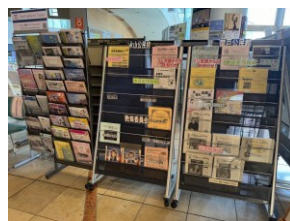
毎年チャリンコであちこち巡って見たけど、今回はお膝元の公民館に足を運んでみよう。初めて多摩の公民館を訪れる人は、果たしてどんな印象を持つんだろう。

まずは  
関戸公民館。7階に  
上がると、  
いきなり  
たくさん



のチラシが目につく。カフェれすと『なな』のメニューも、写真、イラストつきで貼ってある。可愛いラスカルマンホールクッキーも販売中。オリジナルプリントクッキーも、1デザイン 10 枚から作れるんだって！ステキ。右側にも何百ものチラシ。公民館の活動の多さを物語っている。これでも「永山公民館みたい

な平積みスペースがないから、関戸公民館関連のチラシしか置けない」そうだ。すごいなあ。さすがは学びと出会いの公民館！手前



には『わすれもの』コーナーのガラスケースが整然と。東寺方小学校のベルマーク回収箱もある。ご協力してあげなくちゃ。奥には市民ロビーのテーブルが広がり、大勢の市民たちが思い思いに過ごしている。以前ここで見たプラネタリアムや人形劇、富士山見学会を思い出した。ロビー入口には多摩の観光マップが多数。奥にはギャラリー。ここでも数多の写真、絵画等、いろんな活動報告がなされて来た。

さてさて、関戸公民館に入ってみる。(左は多摩市役所出張所。)可愛いアサガオの折り紙が受付を飾る。ここの職員さん作。ラスカルマンホールカードも配布中。老眼鏡も3種置いてあって、温度計もあり、クールビズ実施中。年配の方にも優しい。なんてステキな公民館だ。(楽)

(永山公民館に続く…)



## 文庫連会員がお勧めする本

『あさになったので まどをあけますよ』

荒井 良二／著

偕成社 2011 年刊

荒井良二さんは東日本大震災の後、東北芸術工科大学の教師や学生らと共に、ボランティアでワークショップをするため、何度も被災地へ足を運んだそうです。その経験の中から、この絵本は生まれました。

朝になったので窓をあける。差し込む光。その何気ない日常こそが生きる喜びを与えてくれるのです。

明解な文章と美しい絵に、どんな境遇の中にあっても、希望と勇気をもらえる絵本です。子どもにとっても、大人にとっても。

多摩市文庫連絡協議会 コアラ文庫 高橋祥子



『お笑い芸人と学ぶ 13 歳からの SDGs』

たかまつなな 著

東京都市大学大学院教授 佐藤真久 監修 くもん出版 2020 年刊

たかまつさんは「笑って学ぶ SDGs」講座を全国の学校や企業で開催するお笑い芸人です。今、世界中で地球温暖化が加速し、異常気象が発生しています。今年の夏も大変な酷暑で、一方豪雨にみまわれ大きな災害がおきた所もあります。地球温暖化は地球上の生態系にも大きな影響をおよぼしています。

世界から戦争はなくならず、貧富の差、教育の問題、ジェンダー平等、たくさんの課題が地球上にあります。これらの課題を解決し、「持続可能な社会を作ろう」というのが SDGs の考え方です。私たち一人ひとりの力は微力ですが、何かできる事があるはずです。私たちが何のために何ができるか、わかりやすく解説されている本です。親子で読んで欲しいと思います。

多摩市文庫連絡協議会 なかよし文庫 有田悦子



# 子孫の子孫 — 永山の楽ちゃん —

## コラム え・と・せ・と・ら

青年海外協力隊員として、太平洋に浮かぶ小さな島国・パラオの小学校に派遣されて1年。パラオでは6月に卒業式が行われたが、今回はその様子についてお伝えしたい。

パラオの小学校は幼稚園生から8年生までが通う。そのため、卒業式では小学校を卒業する8年生と、幼稚園を終える年長の2学年の卒業を同時に祝う。まずは、卒業生入場。そして、国歌斉唱・校長挨拶・来賓挨拶・卒業生代表の言葉…と、ここまでは日本の卒業式と同じ。続いて、卒業証書授与。卒業証書を校長から渡され、来賓と握手をした後、なんと卒業生の保護者が前に出て来て、卒業生に直接「レイ（花の首輪）」をかける。レイをかけた後は、ハグをしたり頭をなでたりと、心温まるシーンばかり。その後は、卒業の歌を歌い、成績優秀者が表彰され、あっという間に卒業生退場。しかし、ここからが驚きの展開だった。校庭に並んだ卒業生に、親戚や友人、地域の方々が次々にレイをかけに行く。さらに、レイだけではなく「お祝い金」を封筒に入れて手渡し。あっという間に卒業生の首回りはレイだらけ、手は封筒でいっぱいになっていた。

「卒業生だけでなく保護者も祝う」というあたたかい心と、お祝い金というリアルさが一気に伝わってきたパラオの卒業式だった。ちなみに、高校の卒業式はさらに桁違い。来賓挨拶で1時間、卒業証書は大統領から直接手渡し、最後の「レイ・お祝い金」のシーンでは、パラオ人大集合で大混雑。世界で6番目に人口が少ないパラオ（人口18,000人）で、1,000人以上は集まったのではないかなと思うほどの人ごみに、東京都心の人ごみがちょっと懐かしくなった。（ニーチェ）



### 編集後記

☆先日市職員のボウリング大会に参加してきました。たくさんの応援をいただいたにも関わらず、納得のいく成績を出すことができませんでした。悔しい気持ちでいっぱいです。（あ）

☆職場で私の隣に座っているFさんが毎日暑い暑いとつぶやいています。どちらかというと寒がりな私ですが、さすがに私もこの猛暑はつらいです。しっかり水分とって、熱中症には気を付けましょう。（や）

☆久しぶり出産で、身重の長女、1つ隣り駅に引っ越し。里帰り出産で、来月からうちに。再来月、予定日。さらに再来月、末娘が籍だけ入れるので、その前に結納的な両家顔合わせが。こりゃあ、YOASOBIも控えなきゃ！再び娘の世話ができる喜び♪（楽）

☆地域の盛大な夏祭り。店も出し物もいっぱい。去年の盆踊りで若者と仲良くなった。今年も踊るぞ。（月）



たいこが合図だ  
のびやかにドーン!!  
ずまりかえった  
いっしゅんに  
囲い上がり  
ぐる、打ち上げ花火